

千葉交通圏における特定地域指定基準への適合状況

《適正車両数》

✓平成26年度末車両数	1,364両
✓適正車両数	1,085両～964両
✓平成26年度末車両数（上限）との乖離車両数（乖離率）	279両（20.5%）

《指定基準》

（1）実働実車率の要件

減少率 19.0% 平成13年度 35.3%→平成26年度 28.6%

（2）赤字車両数シェアの要件

収支差▲8.2ポイント 平成25年度 68.2%→平成26年度 59.9%

（3）人口要件

千葉市 約96万人

（4）総実車キロの要件

増加率 ▲4.7% 平成25年度 23,530,074km→平成26年度 22,423,412km

（5）次の①から③のいずれかに該当すること。

① 日車営収又は日車実車キロの要件

日車営収 減少率 7.6% 平成13年度 30,787円→平成26年度 28,456円

日車実車キロ 減少率 16.3% 平成13年度 82.3km→平成26年度 68.9km

② 法令違反の発生状況の要件

千葉交通圏 0.0932件（全国平均 0.0511件）

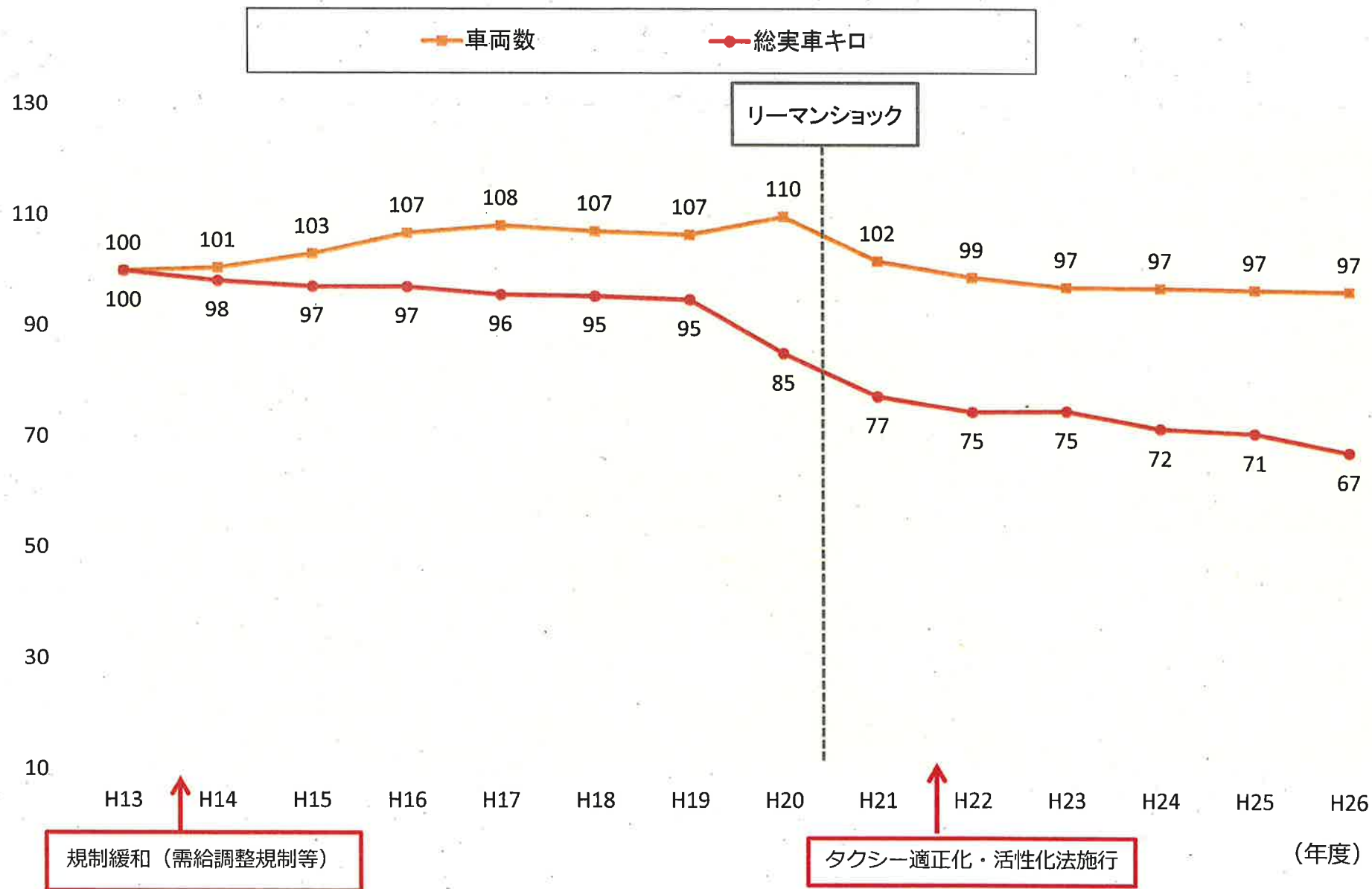
③ 事故の発生状況の要件

千葉交通圏 7.607件（全国平均 7.607件）

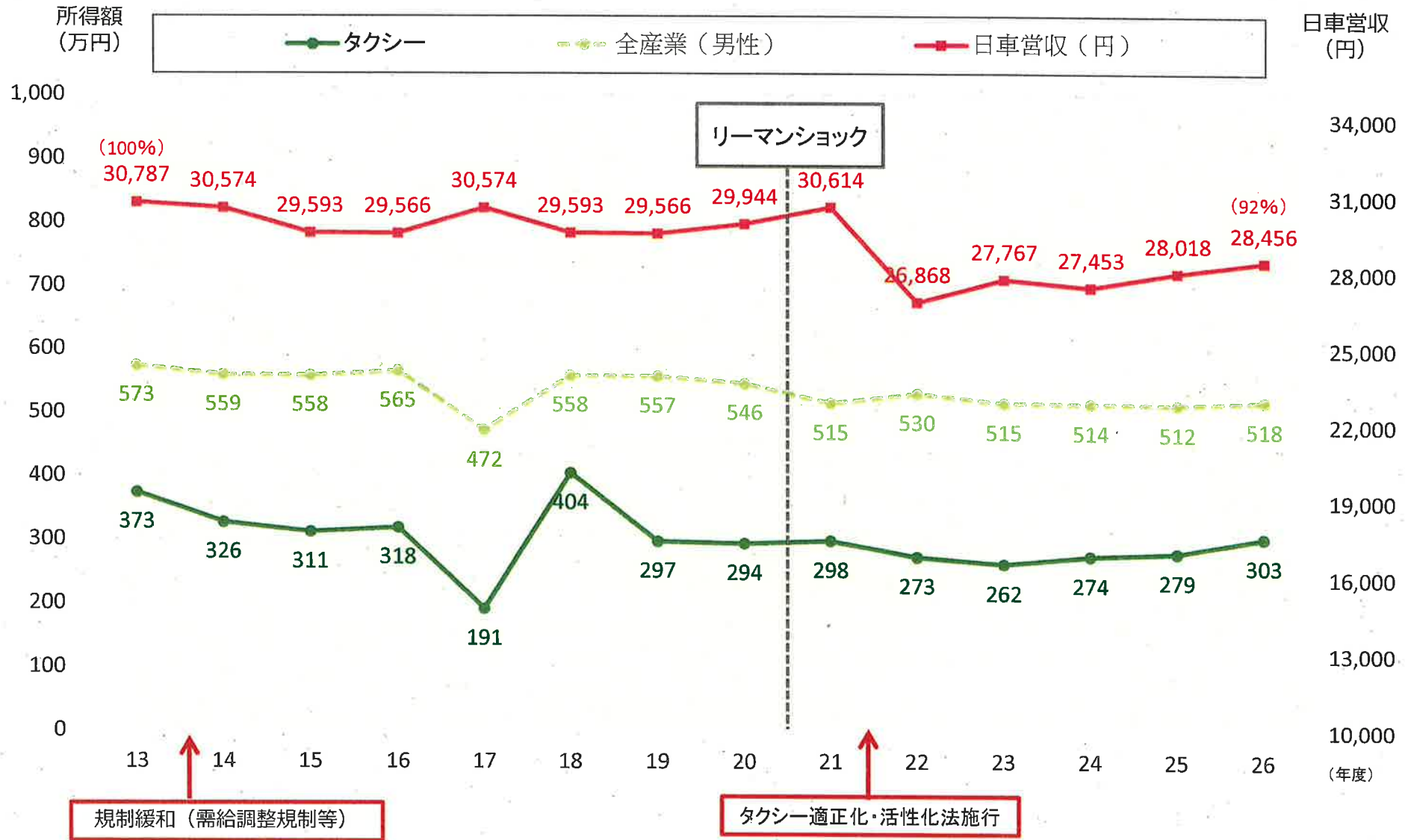
（6）当該営業区域における協議会の同意があること。

3月10日付けで協議会より「指定に同意する」旨の報告あり

車両数（供給量）と実車走行キロ（需要量）の推移（千葉交通圏）



タクシー事業における日車営収と年間所得の推移（千葉交通圏）



平成28年3月10日

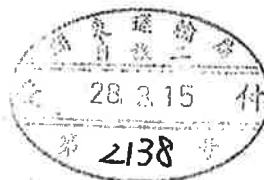
国土交通大臣 殿
(関東運輸局長 経由)

千葉地区タクシー事業適正化・活性化協議会

会長 榛澤 芳雄

特定地域の指定に関する決議について (報告)

平成28年3月10日に協議会を開催し、特定地域の指定に関する議論を行った結果、特定地域の指定に同意するとの結論に至りましたので報告致します。



千葉地区タクシー事業適正化・活性化協議会構成員名簿

(順不同・敬称略)

平成28年3月10日現在

区分	団体名・役職等	構成員氏名	代理出席者役職	代理出席者氏名
関係地方公共団体	千葉県総合企画部交通計画課長	穴澤 幸男	主事	辻内 裕樹
	千葉市都市局都市部長	谷津 隆之	交通政策課 主査	加藤 信夫
	四街道市長	佐渡 斉	経営企画部政策推進課 主事	久保 ももか
タクシー事業者等	一般社団法人千葉県タクシー協会長	篠崎 敦		
	千葉県個人タクシー協会長	栗山 正三		
	有限会社稲毛構内タクシー代表取締役社長	大越 一朋		
	千葉構内タクシー株式会社代表取締役社長	加藤 末昭		
	株式会社両総グランドサービス代表取締役社長	川島 孝之		
	和光タクシー株式会社代表取締役社長	萩原 昭	取締役	古知 愛一郎
労働組合等	全国自動車交通労働組合総連合会千葉地方本部執行委員長	小林 正勝		
	全国交通運輸労働組合総連合千葉県交通運輸労働組合執行委員長	楢田 勇		
	全国自動車交通労働組合連合会千葉地方連合会執行委員長	佐藤 豊		
地域住民	一般社団法人千葉県商工会議所連合会長	石井 俊昭	(欠席)	(欠席)
学識経験者	日本大学名誉教授 工学博士	榛澤 芳雄		
その他関係者	千葉県警察本部交通部交通指導課長	林 健一郎	(欠席)	(欠席)
	千葉県警察本部交通部交通規制課長	杵渕 賢二	係長	太田良 照寿
	千葉労働局労働基準部監督課長	江口 勇次		
	東日本旅客鉄道株式会社千葉支社総務部企画室長	小林 千佳	副課長	鵜飼 克己
	千葉県タクシー運転者登録センター所長	川島 孝之		

タクシー特措法による適正化・活性化の取組状況について（千葉交通圏）

適正化に向けた取組（活性化事業計画の認定状況）

- ▶ 事業者数（H28.3末）： 41社
- ▶ 活性化事業計画認定事業者数： 41社
- ▶ 事業再構築（減車・休車）を定めた事業者数： 16社
- ▶ 基準車両数（旧特措法に基づく基準車両数）①： 1,532両
- ▶ 現在車両数（H28.3末）②： 1,336両
- ▶ 減休車率（① - ②） / ①： 12.0%
- ▶ 適正車両数： 1,085～964両

活性化に向けた主な取組事例

外国人旅客接客研修

千葉県内には日本国内でも有数の外国人が来訪している「成田国際空港」、「東京ディズニーリゾート」等の施設があり、それらを訪れる外国人にとって初めて触れる日本人といっても過言ではない「タクシードライバー」の方々が“おもてなしの心”を体現するためには外国語による旅客接客や各国の文化を学ぶ必要があることから、平成26年度から現在まで計4回の研修を開催し、156名が受講している。



ロールプレイングによる実習

子育て世代、妊婦支援を目的としたサービス

◇子育て世代支援

- ・ 通園・通学・通塾時等の子供1人の乗車に対応
- ・ 自宅や保育所等の中までの引率サービス

◇妊婦支援

- ・ 定期健診や陣痛時の病院への送迎サービス
- ・ 研修を受けた運転者の乗務
- ・ バスタオルやビニールシート等の車内備品を用意
- ・ 利用者は事前登録等により自宅・病院への道案内不要



ユニバーサルドライバー研修

千葉県内において、平成24年度から現在まで計4回実施。13名が受講している。

タクシーのバリアフリー化を目的として、UDタクシーの導入等によるハード面の他、乗務員によるソフト面での対応を充実させるために、接客や介助について、乗車・降車時の車いすの取り扱い方について等の研修を行っている。

